

# 社会福祉だより 志あわせ

2021(令和3)年10月1日 164号

総 人 口 6,626人

65歳以上人口 2,870人

高 齢 化 率 43.31%

2 0 2 1 年 9 月 1 日 現 在



〔表紙〕

## 智頭小学校4年生 福祉教育

智頭町社協では、福祉教育のお手伝いをしています。障がいの特性やバリアフリー等を学んでいただき、車椅子体験等を通して、介助する側・される側の気持ちを伝えています。

〔発行〕

智頭町社会福祉協議会

八頭郡智頭町智頭 1875

TEL75-2326 FAX75-4110



# ほのぼのホームヘルパーステーションの 障害福祉サービスってどんなサービス?

ほのぼのホームヘルパーステーションでは、

- 身体に障がいのある方（身体障害者手帳の交付を受けておられる方）
- 知的障がいのある方
- 身体障がいまたは知的障がいのある児童
- 精神障がい（発達障がいを含む）のある方
- 難病患者等で一定の障がいのある方

を対象に、次の障害福祉サービスを提供しています。



## 居宅介護・重度訪問介護

- 入浴、排せつ、食事等の介護
- 調理や洗濯、掃除等のお手伝い
- 生活等に関する相談・助言 等々

常に傍に付き添う必要がある方、ベッドから車椅子への移乗や、車への乗車の介助が必要な方も安心してください。ヘルパーが2人体制等で介助します。

市内の病院への通院介助もお手伝いしています。  
「少し遠くても、かかりつけ医に受診できる」と、喜んでいただいている。

## 行動援護

- 外出する際のお手伝いをします。
  - ・外出中の危険回避
  - ・外出前後の着替えや移動中の介護（排せつ、食事等の介助）

「今度は旅行に行きたいなっ！」という声にも、お応えします。

ヘルパーに付き添つてもらって買い物に行つたの。安心できた～♪  
(ご利用者様の声)



例えば、博物館で開催されるイベントに行ったり、好きなアーティストのコンサート等に参加したり、日々を楽しむためのお手伝いをさせてください。

ご相談はいつでもお待ちしております。

お問合せ：ほのぼのホームヘルパーステーション 電話 75-3553



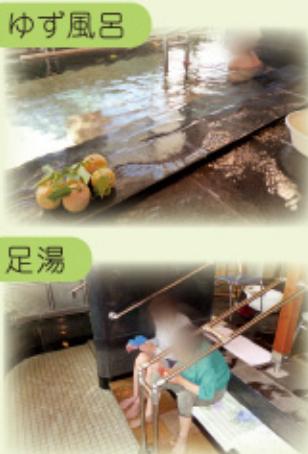


# 智頭ディサービスセンターって どんなところ？

改めて  
紹介します

智頭ディサービスセンターは、日帰りで食事・入浴・排せつ介助や  
機能回復・向上支援等を提供する介護保険サービスです。

**職員の信念**  
私たち  
利用者様の笑顔を  
増やします



## センターの1日の流れ

- |       |            |
|-------|------------|
| 9:30  | センターに到着    |
|       | 健康チェック     |
|       | 個別レクリエーション |
|       | 入浴         |
| 11:20 | 口腔体操       |
|       | 昼食         |
|       | 口腔ケア       |
|       | 個別レクリエーション |
|       | 昼寝         |
| 14:00 | 集団レクリエーション |
|       | お茶タイム      |
|       | 帰りの支度      |
| 15:45 | お帰り        |

塗り絵

畑作り

祭りで魚釣り



パズルや塗り絵、計算は指先を使うことで脳に刺激を与えます。皆でワイワイ言い合いながら行うレクリエーションは、心にやる気を湧かせます。私たちは、たくさんの笑いや、やる気を持ってもらうことで脳と体の機能低下防止に努めています。

また、ゆず風呂やしょうぶ湯等の提供で季節を感じてもらい、入浴提供のない方には足湯等の機会を持っていたときホッとできるひと時を過ごしていただいている。

**ボランティア**   
してみませんか？

踊りや楽器、華道や茶道を行っておられる方へ  
その能力をぜひ、智頭  
ディサービスセンターで  
ご披露してください  
ませんか？

智頭ディサービスセンターの施設見学やボランティアについては、  
下記にお問合せください。

お問合せ：智頭ディサービスセンター 電話 75-2786

いざというときのために…

すでに取り組んだ  
集落・町内会も!

## 地域で 防災福祉マップづくり

災害時には「公助」(行政の支援)に加えて、「共助」(地域が共に助け合う力)と「自助」(自分自身が自分を助ける力)が機能して、助け合わなければ対応できません。



防災福祉マップづくりは、いざというときに地域で助け合えるよう事前に話し合い共助の力を高める取り組みです。

すでに取り組んだ集落・町内会も年月が経ち、「支援できる人」が「支援の必要な人」になっている等、当時と状況が変わってきていると思われます。

智頭町社協では、取り組みをお手伝いしていますので、お気軽にご相談ください。

お問合せ：総務課 電話 75-2326

**10月より申込受付け開始(随時)**

## 智頭心和苑施設見学会開催

個人、団体のどちらでも対応致します

見学で施設の雰囲気を感じてください。



知りたいこと、気になっていること等、どんなことでも質問や相談してください。

例えば…特別養護老人ホームってどんなところだろう？何ができるの？

どんな過ごし方をするの？費用はいくらかかるの？

### 【感染症予防対策】

※感染症等の蔓延状況により、人数制限や施設内の見学箇所を制限することがあります。

また、急遽中止になることやご希望に添えないことがありますのでご了承ください。

お問合せ：特別養護老人ホーム智頭心和苑 電話75-2717

### 掲示板

## 仲間大募集

このコーナーは、住民の皆さんと交流・趣味・運動等の仲間を募集するコーナーです。

### 一緒に編み物しませんか？

大内公民館で編み物教室を行っています。先生から、目取り・ゴム編み・閉じ方等の基本の編み方から教わっています。編んだり、ほどいたりの繰り返しが、楽しいですよ！優しくわかりやすく教えてもらいます。



初めての方も大歓迎です。ぜひ参加してみてください!!

日時：毎月2回金曜日 19:00～21:00

場所：大内公民館 お問合せ：75-2037（藤木）

### このコーナーを使って 仲間づくりを募集しませんか？

子育て世代で集まりたい、趣味の活動を広げたい、運動する仲間がほしい、同じ悩みをもつ方と話をする機会を作りたい等々、まずは智頭町社協までご相談ください。

お問合せ：総務課 電話75-2326

## 智頭農林高等学校美化活動

ブルーサルビア&  
メランポジウムが  
とても綺麗です

智頭農林高校3年生が、  
智頭心和苑の花壇にお  
花の苗を植えました。癒  
しの空間になっています。  
ありがとうございました。



高齢者を気遣う  
言葉や絵を  
描いて送りました

## 智頭中学校からのお便り送付



## 智頭小・学校からお花の贈呈



コロナ禍によって交流が  
できない代わりに4年生  
の子どもたちが春からお花  
を育ててくれていました。  
素敵なお花をありがとうございました。

大きな地震が発生した、豪雨  
や大雪が続いている、そのよう  
なとき、私たち社協職員はどの  
ように行動するのか…

災害という緊急事態が発生し  
たときに少しでも冷静に対応で  
きるよう、毎年、欠かさず災害  
対応訓練を行っています。



机上訓練の様子

## 職員災害対応訓練

# 勝手に表彰!

第27号



あや き よう こ  
綾木洋子さん(山形)



集落ミニデイ(うばゆり会)代表の綾木さんを紹介します。

「一人暮らしで誰とも話をしない日がある」という声を聞いたのをきっかけに「みんなで集まる場所を作りたい」と思い、地域の方と6年前にミニデイを立ち上げました。その想いは、認知症のお義母様を自宅で10年間介護した経験があったからだと語られます。お義母様は片時も目が離せず常にそばに寄り添う必要がありました。もし、あの頃にミニデイがあったら、お義母様も地域の方々と交流し、昔話や食事をしながら楽しく過ごし、認知症の進行を遅らすこともできたのではと思うそうです。「ミニデイの会員は、気心が知れて何でも話せる関係です。この集落でいつまでも元気に楽しく過ごせることが目標です」と優しい笑顔で答えてくださいました。地域の支え手として人に寄り添いながら活躍されている綾木さんを勝手ながら表彰します。



みんなで盛り付けます♪



母娘のような関係♪

「志あわせ」の

ご意見・ご感想を  
お寄せください

抽選で3名様に  
「トスク商品券」を  
プレゼントします。

## ①応募方法

ハガキまたは応募用紙等に住所・氏名・電話番号・年齢を明記のうえ、ご意見・ご感想をご応募ください。

## ②応募先

〒689-1402

智頭町智頭1875番地

智頭町社会福祉協議会 総務課

電話:75-2326 FAX:75-4110

メール:chizu0804@jade.plala.or.jp

## ③締め切り

2021年10月31日(日)

※当日消印有効



実践されている活動はもちろんすばらしい活動ですが、写真から伝わるその方の笑顔がステキでとても癒されます。皆様一人一人のお陰で人の輪が広がる。そんな福祉活動にこれから少しでも協力できる事があれば参加したいと思っています。  
(山形 60代女性)

100歳を目指にこれからも元気に頑張ります。  
(智頭 90代女性)  
☆「感想ありがとうございました。」

読者の  
**ひ  
ろ  
ば**



深緑の山々は今が一番美しい。山にも相があり、智頭の山は「美人の相」。凛と立つ杉の木に朝靄がかかり、思わず手を合わせ微笑む。この町で育ち、思えば90代。

おかげさまで毎日元気に暮らしています。  
本や新聞など読むことが好きで、社協の広報誌も毎回楽しみにしています。体操のサロンに参加して、仲間と楽しく過ごしています。

社会福祉だより志あわせを楽しみにしています。特に「勝手に表彰」が好きです。

## 社協会費の ご協力ありがとうございました

2021年度社協会費の各地区内訳は、右記の通りです。

会費の内、2分の1を各地区社協へ助成し、残りを智頭町社協の活動費として活用させていただきます。



地 区	金 額
智 頭	828,000円
山 形	298,000円
那 岐	285,000円
土 師	274,000円
富 沢	170,000円
山 郷	163,000円
合 計	2,018,000円

## ほのぼの フェスタ

### 中止のお知らせ

例年10月に開催しておりますほのぼのフェスタは、昨年に続き新型コロナウイルス感染症防止のため中止とさせていただきます。ご理解のほど、よろしくお願ひいたします。



## ご寄付ありがとうございました

(2021年6月～2021年8月まで)

- \*杉小判10,000円 匿名
- \*お買物割引券500円(自立の家へ) 匿名
- \*古布・裁断布・タオル・シーツ 等
- 藤原 和子 様 平尾ニット 様
- 杉の集い 様 智頭町赤十字奉仕団 様
- 匿名多数
- \*毛布2枚(あおぞら、ばれっとへ) 匿名
- \*老人車、杖 匿名
- \*ソファー 匿名
- \*りんどう花束 寺坂 光子 様
- \*マリーゴールド鉢植 智頭小学校4年生 様
- \*ばれっと三田・自立の家・あおぞら(グループホーム)  
への各種食材
- 匿名多数

香典返し寄付金は、サロン活動等で地域の皆様に活用していただいています。

8				7				6				月					
金一封	五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	一〇〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇	金一封	五〇、〇〇〇	三〇、〇〇〇	ご寄付額(円)				
智頭	智頭	三吉	智頭	西宇塚	市瀬	智頭	新見	智頭	芦津	大背	福原	東宇塚	南方	住所			
竹下雪子	西谷寛子	大藪さわ子	福原松子	河村喜代子	葉狩晴子	笹尾時代	河村洋一	山下正則	大石司朗	谷口絹子	谷口千代子	大藤普野	前川和男	上田町子	故人のお名前		
91	84	95	97	95	108	105	64	84	83	97	81	82	83	95	年齢		
竹下悦子	西谷一郎	大藪正二	福原芳幸	河村実則	葉狩守	笹尾朋史	河村喬平	山下光恵	大石ます江	谷口貴美恵	谷口満紀	大藤邦彦	前川剛	小林経子	寄付者ご芳名		

香典返し等寄付金ありがとうございました

(2021年6月～2021年8月まで)

◎了解をいただいた方のみ掲載しております。敬称略

## ふれあいサロン紹介

### チェストナッチーズ

令和2年に「ウクレレ」を練習するサロンとして登録しました。

会員は22名で、森の373（町民グラウンドのカフェ）を拠点に、月に2~3回開催しています。会員はそれぞれが都合の良い時間に集まって来てウクレレの練習をします。人数がそろえば楽器の音を合わせ、弾く曲を決めてみんなで演奏します。練習の後はお茶をしながら交流しています。

以前は、諏訪神社のお祭りやハイカラ市で演奏しましたが、今後は、施設に訪問して演奏していくこと。

サロンについてお聞きすると「楽器は人生の伴奏者、一つ楽器ができたら慰みになると思っています。細く長く続けて行きたいです。」と語られました。

ウクレレに興味のある方大歓迎です。ぜひご参加ください!!

・登録数 112グループ ・登録者数 1,586人（8月31日現在）

オーナーは横浜から移住。  
店が地元の人と、移住者の交流の場になればいいなあ♪

智頭町の名産品です

☆チェストナッツ(とちの実)



全員一緒に弾きながら歌って・・・幸せ♡



こたつでユーチューブに合わせて練習できるのも魅力♪

ふれあいサロンは一部赤い羽根共同募金の配分金で運営しています。

## ふれあいの場

### ミニディ紹介

Vol.35

60歳以上の方の健康の維持・増進・生きがいのある生活を支援する活動「ミニディ」の活動を紹介します。  
登録数：37グループ 登録者数：642人（8月31日現在）

### ミニディのぎく（河一）

2014年に町内会で実施した防災福祉マップづくりをキッカケに始まったミニディです。この町内会では、最近は集まって話をする機会が少なくなっています。そこで、集まれる人だけでもミニディを始めてみようと町内会で話し合って取り組みが始まりました。開催日は、毎月皆さんのが集まりやすい第一土曜日に固定し、集まって食事や話をして和気あいあいと過ごしています。

防災福祉マップづくりに取り組んだ際、「今のままで災害が起きた時に心配だ」という声がありました。「いざ何かあったときに協力して声を掛け合える関係性を作りたい」という想いから始まったこのミニディは、何でも話し合える楽しい場所になりました。これが、普段からできる防災の取り組みであり、何かあった時に協力し合える町内会づくりに繋がっています。



防災福祉マップを毎年更新



暑い日はやっぱりソーメン



間違えないように名前を記入